



かたぐい

学校教育目標 夢ふくらませ 心かがやく ～ えがお さいこう ～

令和6年度
第14号
6月17日

5年 夢の教室 ～挑戦していく気持ち、その過程が大事～

5年生は、6年生が修学旅行で学校にいない2日間、全校のリーダーとして、それぞれの委員会の常時活動や、縦割り給食など、張り切って学校を引っ張ってくれました。5年生のみなさん、ありがとう！

そんな12日(水)5・6時間目、夢の教室が行われました。これは、JFA(日本サッカー協会)こころのプロジェクトが、様々な競技の現役選手/OB/OGなどを「夢先生」として学校へ派遣し、「夢をもつことや、その夢に向かって努力することの大切さ」「仲間と協力することの大切さ」などを伝える活動です。〈ゲームの時間〉や〈トークの時間〉、夢先生と子どもたちがメッセージのやり取りをする〈夢シート〉という内容で構成されています。今回、西明寺小学校を訪れた「夢先生」はラクロスの日本代表選手である林啓太さん(裏面参照)です。

初めの〈ゲームの時間〉では、体育館で、ラクロスというスポーツについて、また攻撃する人(アタッカー)とシュートを止める人(ゴリー)が持つ道具の違いなどについて教えてもらいました。それからアシスタントの方も交えて、協力したり作戦を立てたりすることで成功(勝利)を目指していくゲームで楽しみました。次の〈トークの時間〉では、教室に移動し、夢先生が自分の経験をもとに、「夢」ということについて話されました。「自分は小・中学校の頃、夢のない子だった」「かっこいい大人になりたいと思った」「大学に入ってラクロスを始めた」「失敗してもいいから、挑戦していく気持ち、過程を大事にしたい」などなど、子どもたちを励まし、背中を押してくれるような話でした。最後に〈夢シート〉に書き込んだ内容を紹介し合いました。この〈夢シート〉は、後日、「夢先生」からのコメントなどが記入され、子どもたちに届くことになっています。どんなやりとりになるのか、今から楽しみにしているようでした。



プール清掃 気持ちよく入ることを楽しみにしながらがんばりました！

1～3年生がプールサイドの草取り・ゴミ拾いをしてくれた後の14日(金)午後、風はあったものの強い日差しが照りつける中で、4～6年生がプール清掃をしました。4年生はトイレと外側の溝を、5・6年生はプールの内壁と底をそれぞれがんばりました。

昨年度、所々不具合が見られたプールですが、補修をして今年も使えるめどがたっています。自分たちが入る楽しみなプールを、自分たちできれいにするのができました。子どもたちのがんばりのおかげで、水を張り、水温・気温が上がってくる6月下旬には、プールでの学習が始まりそうです。夏期休業中の開放には、今年もお家の皆様のご協力をお願いしたいと思っています。安全に、楽しくできることを願っています。



壁をきれいにした後、写真の手前側に向かって床をきれいにながら汚水を押し流して来る子どもたち 感謝！

夢先生プロフィール



はやし けいた
林 啓太

岐阜県出身。早稲田大学入学後にラクロスに出会い、競技をスタート。大学3・4年時には全日本学生選手権大会を2連覇。またU-22日本代表として、2011APLU アジア・パシフィック選手権大会で優勝し、MVPを受賞しました。大学卒業後もクラブチームに所属し競技を続け、日本代表活動に参加しました。その後、WORLDGROSSE2019 に日本の選抜選手として出場し、世界最高峰のリーグであるPLL(Premier Lacrosse League)を代表する世界トップクラスの選手とも対戦。2020年に任意団体を立ち上げ、子どもの体験活動の推進と地方におけるラクロスの普及活動に取り組むとともに、現在はBOXラクロス競技の日本代表活動に参加し、2024年開催のWorld Lacrosse Box Championshipでのメダル獲得を目指しています。

